

創世記 第15章 5節

「彼を外に連れ出して仰せられた。『さあ、天を見上げなさい。星を数えることができるなら、それを数えなさい。』さらに仰せられた。『あなたの子孫はこのようになる。』」

周りの状況を見て、家族の後継ぎを思いふさぎ込むアブラム（後のアブラハム）に、主なる神が告げるみことばです。地に目をおとすのではなく、天に目を向けなさい。こころを高くし夜空を見上げなさい、といわれます。見上げる夜空には煌めく無数の星が見えます。そのきらめきと美しさに滅入るこころは洗われたでしょう。そして、聞こえます。「あなたの子孫はこのようになる。」

こころ洗われ聞こえた主なる神からの約束です。晴れたこころに希望が輝きます。何も無い地、失望し、将来に不安しかない者が天を仰ぐとき、輝きに照らされ、無数の望みを見ます。その真実を明らかにする主なる神のみことばこそ望みを切り拓く確証となります。

周辺にある困難な出来事に直面しふさぎ込むとき、外に出るのです。自分に閉じこもりがちなとき、自分の外に出るのです。自分のこころに空間をもって出るのです。自分ではどうすることもできない事実を認め、主なる神の御前に出ると、あなたのこれからを開くお方がいます。